

1 準動詞

取り組み時間
30分

分詞、動名詞、to不定詞、原形不定詞をまとめて準動詞と呼ぶ。準動詞が名詞を修飾する形を苦手とする受験生は多い。現在分詞、過去分詞、to不定詞それぞれの性質をしっかり把握しよう。

入試に つながる 準動詞の文中での役割を見抜こう!

キミならどう読む?

A) The number of fish displayed in this tank is about 40.
B) This is a movie to see by all means.

ゼミが分析! つまずくのはココ!
displayed を過去形と考えたり, to see を「見るために」と訳したりしてはダメ!

POINT ① 分詞や to 不定詞は名詞を後ろから修飾することがある。

A) の文の述語動詞は is で、文の構造は S (The number of fish displayed in the tank) + V (is) + C (about 40)。displayed は過去分詞で、displayed in the tank というカタマリで直前の名詞 fish を修飾している。このように、分詞が語句を伴って名詞を後ろから修飾する働きを〈分詞の後置修飾〉と言い、過去分詞なら受動の「…されている〔された〕～」、現在分詞なら能動の「…している〔する〕～」という意味に訳す。

B) の文の to 不定詞は形容詞用法で、やはり直前の名詞を後ろから修飾している。ここでは a movie が see の意味上の目的語。これらのことを踏まえて、次のように訳そう。

A) 「この水槽に**展示されている**魚の数は、約 40 匹だ」
B) 「これは、絶対に**見るべき**映画だ」

語いCheck!

the number of ...「…の数」 fish「魚」(単複同形) display「…を展示する」
tank「水槽、タンク」 by all means「ぜひとも、絶対に」

キミならどう読む?

Watching TV, I boiled spaghetti for lunch.

ゼミが分析! つまずくのはココ!
「テレビを見ている時」「テレビを見てから」などと訳してはいけない!

POINT ② 分詞構文の意味は文脈から判断しよう。

分詞構文は〈時〉「…している時(間)、…した後で」、〈原因・理由〉「…なので」、〈付帯状況〉「…しながら」、〈条件〉「(もし) …ならば、…すれば」などを表すが、どの意味になるかは文脈による。

この文では、コンマ以降が「私は昼食のスパゲッティをゆでた」なので、分詞構文の部分は「テレビを見ながら」(動作や出来事が同時に起こることを表す〈付帯状況〉) と考えるのが自然。これらのことを踏まえて、次のように訳そう。

「テレビを**見ながら**、私は昼食のスパゲッティをゆでた」

LEVEL 1

できたらチェック 次の英文を日本語に訳しなさい。

問1 All the students questioned by the teacher gave very interesting answers.

問2 Driving down the road, she saw three boys running from the house.

POINT ①
をチェック!

POINT ②
をチェック!

英文中での準動詞の使い方や、和訳のコツを確認しよう。

和訳に挑戦。難しいと感じたら、右にある戻りどころやヒントを確認しよう。

LEVEL 2

できたらチェック 次の英文を日本語に訳しなさい。

問1 Her decision not to support her son's business was out of character, and was a surprise to the family.

問2 Reading carefully through the instructions, the boy finally managed to assemble the plastic model.

入試につながるヒント

to 不定詞の否定形は、to 不定詞の直前に否定語を置く。

分詞構文の主語は主節の主語と同じ。

解答・解説はp.8 ▶▶▶